



交野から世界一の選手が誕生

12月4日(月)日本空手協会大東支部の内藤星那さん(四中1年)が、アイルランドで開催された「船越義珍杯第14回少年世界空手道選手権大会」で、13歳男子形の部で優勝・組手の部で準優勝したことを黒田市長に報告しました。内藤さんは、3年後に行われる選手権大会でも「次回は形の部で連覇、組手の部で優勝を目標」と意気込んでいました。



できた～！



遊んで作って、楽しいね！

12月19日(火)星田地域子育て支援センターで、親子教室「クリスマス制作を楽しもう」が行われました。子どもの足型を使ったクリスマスツリーと、お絵描きで作った靴型の作品に、母親は「子どもの成長が記録できてうれしい。早く家に飾りたい」と笑顔で話していました。



顧問 会長 副会長

森地域の里山保全に貢献

12月4日(月)森区山地保全会が「第41回全国育樹祭」で、29年度「ふれあいの森林づくり」の国土緑化推進機構理事長賞を受賞したことを黒田市長に報告しました。同会は、緑化の推進に実績を挙げたとして表彰されました。



副会長 副会長 会長

日頃の福祉活動が評価

12月13日(水)市民生委員児童委員協議会が「29年度全国社会福祉大会」で、厚生労働大臣表彰を受賞したことを黒田市長に報告しました。同協議会は、社会福祉やボランティアの発展に尽力したとして表彰されました。



1年間の活躍が表彰されました

12月22日(金)青年の家で、28年度の各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた選手が、市体育協会から表彰されました。



多数の応募から入賞

12月19日(火)服部宏栄くん(星田小5年)が「第63回青少年読書感想文全国コンクール」の府コンクールで、18万5821編の中から特選に入賞したことを黒田市長に報告しました。服部くんの「大丈夫、大丈夫、大丈夫」というタイトルの読書感想文は、1月に行われる全国コンクールに応募されました。

出初式で表彰

1月7日(日)第四中学校で消防出初式が開かれ、優良分団・永年勤続などの消防団員に対して表彰・感謝状が贈られました。表彰されたのは次のみなさんです。(順不同・敬称略・()内は分団名)

- ◆優良分団表彰 森分団
- ◆市長功労章 吉川功(倉治)、東高志(私部)
- ◆永年勤続章〈30年〉 北迫雅裕(私部)、柳本敏広(星田)、佐井正昭(星田)
- ◆永年勤続章〈20年〉 飯田薫己(星田)
- ◆永年勤続章〈10年〉 今堀竜一(郡津)、宮谷浩司(私部)、畑山能久(寺)、上殿吉弘(私市)
- ◆市長・団長連名感謝状(退団者) 富田庄一(元団本部)、塩見健二(元森)、長友真悟(元星田)
- ◆団長功労章 酒井岳(倉治)、渡邊宏二(私部)、仲谷秀二(私市)
- ◆団長精勤章 谷克浩(郡津)、新庄龍夫(倉治)、大東正典(森)、畑山能久(寺)、辻賢一(私市)、向井昌博(星田)



知事表彰を受賞

12月6日(水)市障害児(者)親の会の下村隆司会長が、「29年度府障がい者週間知事表彰」の受賞を黒田市長に報告しました。下村会長は、40年以上にわたり障がい者福祉の推進に貢献したことが評価されて受賞しました。

